

第6回 飯山市介護保険運営協議会 会議録

期 日 平成30年8月27日(月)午後3:30～

場 所 市役所4階 第2委員会室

出席者 委員13名(3名欠席) 事務局5名

1. 開 会

民生部長

2. 飯山市介護保険運営協議会・地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会委員任命辞令交付

市長より新委員5名(1名欠席)、順次交付

3. 市長あいさつ

足立市長

(介護保険運営協議会・地域包括支援センター運営協議会・地域密着型運営委員会共通)

皆様ご苦労様です。今日は3つの委員会がありますが、ただいま新たな委員さんには委嘱状を交付したところです。介護保険制度については皆さん良くご存じかと思いますが、平成12年にスタートして3年ごとに見直しを図り介護保険事業を進めております。これにより飯山市の介護保険のあり方やサービスの内容が決まってくることになっていきますが、サービスを多くすると介護保険料が高くなり、しかし保険料をある程度上げないとサービスが向上しないという相反するジレンマがあります。委員の皆様にはバランスの良い介護保険計画について検証をしていただいて、次期の計画の検討していただければと思います。

それから地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会についてもそれぞれ協議をしていただきますが、介護保険と関係することですので介護保険運営協議会の委員の方に兼任をお願いしております。飯山市の重要な福祉政策ですので、十分な審議をお願いします。

※公務のため市長退室

4. 会長あいさつ

岸田会長

皆さんこんにちは。大変お暑い中、お集まりいただきありがとうございます。今年に入ってから初めての会議になりますが、今日は3つの協議会・委員会の内容についてご審議いただきたいと思います。今年から第7期の介護保険計画がスタートしていますが、これから開催される協議会・運営委員会で事業の経過をフィードバックしつつ検証していきたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いします。

5. 自己紹介

委員、事務局の順で自己紹介

6. 飯山市介護保険運営協議会について

※資料に従い事務局より説明

(意見・質問等なし)

7. 飯山市介護保険運営協議会役員の互選について

互選による推薦がなかったため、慣例により事務局案を提示（地域包括支援センター運営協議会、地域密着型サービス運営委員会兼務）

（下記のとおり承認）

副会長 本木 幸子 さん

8. 協議事項

(1) 介護保険平成29年度事業報告について

※資料に従い事務局より説明

- ・会長 これらの数字の分析が、第7期以降に活かされていくだろうと思います。
- ・委員 通所介護の実績額が計画額より少ないが、これはこの地域のデイサービス利用者が減っているということか。
- ・事務局 計画の方が多いのは、6期計画時に利用者がさらに増えるのではないかと推計したため。実際には6期の3年間の給付費は同じくらいの額で推移しており、利用者数も同じくらいであったと思われる。計画値がやや過大であった。
- ・委員 高額介護サービス費とは何か。
- ・事務局 サービス利用者の自己負担額が一定額を超えた場合に、超えた分を給付する制度。要介護認定者約1,400人に対し、給付対象者は毎月約300~400人で限度額を超えない人の方が多い。

(2) 今後の予定について

※資料に従い事務局より説明

- ・委員 次期計画策定スケジュールの年月が誤っているのではないか。
- ・事務局 第8期計画の策定スケジュールの年月を修正して、差し替えてお配りします。
- ・会長 資料の差替えをお願いします。

※事務局で該当資料を差替え、委員に配布

(3) その他

なし

9. その他

なし